

消毒作業手順書 (アパホテル)

はじめに

- ・原則、入所者が退所後3日以上経過した客室に随時消毒作業に入る。
※繁忙期は上記の限りではない。
- ・入所されている部屋の付近の消毒を行う場合もあるため、不必要な私語は控え、消毒作業中に知り得た個人情報には他に話さないこと。
- ・療養者が通る可能性もあるため、通路に消毒機材を広げ過ぎないようにしてください。

事前準備

- ①防護服を着用する。
 - ・シューズカバー ・ズボン ・ガウン ・インナー手袋 ・アウター手袋 ・N95 マスク
 - ・帽子 ・フェイスシールド ・ネッククーラー (夏期のみ)
 - ※ネッククーラーは、レッドゾーン診察室内の冷蔵庫から保冷剤を3個取り出し、ガウンの生地で作ったネッククーラーに装着する。
- ②マスターキーを持参する。

事務局冷蔵庫横キャビネット1から袋に入った状態で保管されているマスターキーを袋ごと取り出し、レッドゾーンへ持ち出す。マスターキー管理簿に持ち出し時間と氏名を記入する。
- ③イエローゾーンにて、トランシーバーを ON にし携帯する。
- ④マスターキーで消毒予定部屋をすべて開錠し、開錠後速やかに事務局へ返却する。
- ⑤レッドゾーン185号室内にある消毒セットと補充セットを各1セットずつ持ち出し消毒部屋へ向かう。

【消毒セット】※別紙①参照

内容	使用用途
名刺 又は ダミーカード	部屋の電気をつけるためにカードキーとして使用
除菌クロス (エタノール80%、商品名:ジャンボクリーン80)	客室内の拭き取り
トイレハイター	便器内の消毒
流せるトイレクリーナー	便座等の拭き取り
流せるトイレブラシと付け替え用	便器内の掃除
浴槽用洗剤 (泡で出てくるこすらないタイプ、商品名:バスタブクレンジング)	浴槽の掃除

スクイージー	浴槽の掃除後の水切り
ペーパータオル	浴槽の掃除後の水分拭き取り等
ニトリルグローブ	トイレ、浴槽等の掃除後の替え
ゴミ袋	消毒作業時のゴミ回収、忘れ物の回収等

【補充セット】※別紙②参照

内容		
ウタマロ石鹼	流せるトイレクリーナー	カーペットクリーナー
浴槽用洗剤	スポンジ	ポリ袋(黒)

部屋での準備

- ①ドアを開けドアロックもしくは椅子で固定し、ドアを開放する。
- ②部屋の窓を開放し、空調を「H」にし、常時換気を行う。
- ③名刺をカードキー差込口にセットし、部屋の電気をつける。
- ④客室内の下表の消耗品等を廃棄又は回収する。

※使用済み及び開封とは、包装紙やビニール袋から出された状態。

未使用とは、包装紙やビニール袋に包まれた状態。

消耗品	廃棄	再利用
トイレトペーパー	芯のみ、もしくはペーパー部分の厚さが1cm未満の場合	廃棄する場合以外は、表面のペーパーを2 ^{まわ} り分取り除く。
スリッパ	使用済み	未使用
紙コップ	使用済み	未使用
茶・コーヒー・紅茶等	すべて	(新規設置しない)
水	すべて	—
ティッシュ	開封済み	未使用
ゴミ袋	使用済み	未使用
マスク	すべて	—
サニタリー袋	すべて	—
トラベルセット	すべて	—
メモ用紙	使用済み	未使用

	※ただし、療養者からのメッセージが記載されている場合は回収し185号室にてジップロックに入れ、回収日を記入し保管する。	
健康観察表	すべて	—
療養者が持参した食品類	すべて	—

その他、療養者が持参したもののうち、消耗品以外で必要そうなもの（ゲーム機、スマホ充電器等）は回収し、185号室にてジップロックに入れ、回収日及び部屋番号を記入し保管する。貴重品（財布、スマホ等）は回収し事務局へ連絡する。

客室消毒手順

- ①ベットパッド、掛け布団を畳みベッドの上に置く。シーツがされたままの場合はシーツを剥がし廃棄する。
- ②客室内のごみを拾う。※レッドゾーンで出たごみは分別する必要はない。
ペットボトル等の飲み物は中身を洗面台又はトイレに捨ててから廃棄する。
- ③客室内の床、天井、布製のもの以外で入所者の手が触れたと思われる部分を除菌クロスで拭き取る。
【特に重点的に拭き取る部分】
・電話機、ドアノブ、テレビリモコン、ドライヤー等
- ④冷蔵庫内に食品が残されていないか確認し、残っている場合は開封、未開封に関わらず中身を捨て廃棄し、冷蔵庫内を拭き取る。
- ⑤湯沸かしポットの外側を除菌クロスで拭き取り、中に水が入っている場合は洗面所に捨て、中身を空にしてから蓋を開けた状態にしておく。

浴室等消毒手順

- ①浴槽のカーテンを結び濡れないようにする。←作業後、元に戻すのを忘れないように
- ②下表部分にシャワーで水をかけて（シャワーヘッドは蛇口の水で濡らす）から、バス用洗剤を万遍なく十分に散布し、1分以上放置後、スポンジでこすってシャワーで洗い流す。

バス用洗剤散布部分		
浴槽	蛇口	シャワーヘッド
浴槽に接している壁（目線の高さまで）	排水溝	洗面台

- ③鏡、鏡周辺、ハンドソープ容器と皿を除菌クロスで拭き取る。
- ④スクイージーを使い壁の水分を浴槽の縁まで下げ、残った水分はペーパータオルで拭き取る。
- ⑤トイレ及び浴室の消毒後は手袋を付け替える。

トイレ消毒手順

- ①便器内にトイレハイターを2周程度回しかけ、蓋を閉じて2～3分放置後、水洗する。
※必ず蓋を閉めたまま流すこと。
- ②トイレトーパーホルダーからトイレトーパーを取り外し、トイレトーパーホルダーを除菌クロスで拭き取る。トイレトーパーは、表面のペーパーを2回り分除去し、再度トイレトーパーホルダーにセットする。
- ③温水便座操作ボタン、水洗ハンドル、ハンドソープ容器と皿を除菌クロスで拭き取る。
- ④サニタリーボックスの袋を捨て、全体を除菌クロスで拭き取る。
- ⑤床の汚れが目立つ部分は除菌クロスで拭き取る。
- ⑥①終了後、専用ブラシにスクラビングバブルを取り付け、便器内を清掃する。清掃後のスクラビングバブルは便器に流す。
- ⑦便座、便座の裏、便器の外側、便器付近の床は流せるトイレクリーナーで拭きあげる。
- ⑧トイレ及び浴室の消毒後は手袋を付け替える。

補充手順

客室内に置いてある掃除セットを確認し、バケツを除菌クロスで拭き上げ、補充セットから必要なものを補充する。

※別紙②参照。

内容	補充タイミング
ウタマロ石鹼	使用してあれば、廃棄して交換。
浴槽用洗剤	量が減っていれば補充する。
スポンジ	全て廃棄。
流せるトイレクリーナー	使用してあれば、回収し交換。 回収したトイレクリーナーは消毒用として使用する。
カーペットクリーナー	新しい付着面にする。クリーナーが減っている場合は芯を補充する。
ポリ袋(黒)	使用してあれば、廃棄して足りない枚数を補充。